

「ちゅーりっぷ」開所して4か月が経ちました



所長 小池袈裟光

かねてより「ちゅーりっぷ」設立の準備を進めてきましたが、4月1日に県より就労継続支援 B 型事業所としての指定を受けました。その後 10 数名の利用希望者の実習体験を行い、5月7日に無事開所に漕ぎつけました。



←資源物回収ボックス と 事業所全景



今日からスタート！

当日は新型コロナの影響のため、内輪だけの簡単な開所式でしたが、スタッフ同心が引き締まる思いでスタートしました。

スタッフの皆さんは経験豊富な年配ですが、若者に負けない熱い思いを持って、利用者の皆さんを温かく支援し、「ちゅーりっぷ」の運営を強力に推進しています。



よろしくお願いします

この5名のスタッフの他、運転手2名が笑顔で毎日の利用者の送迎をしています。

利用者も開所時より少し増え、作業所らしく(?)なってきました。

朝、利用者に乗せた送迎車が到着すると「おはようございま〜す！」と元気一杯の A さんの笑顔、ちょっと不機嫌そうな仕事師 B さん、中に入らず入口のドアに手だけ入れ、かくれんぼ状態の C さん、時間ギリギリに自転車で来る D さん等、様々な利用者との今日の出会いに感謝して出迎えています。

全員の体温と健康状態の確認をし、9:30からラジオ体操で一日が始まります。



部品並べ作業

えいっ！ ガチャ！



リサイクル作業

朝の挨拶会でスタッフ含めた全員の出欠を元気良くとった後、連絡事項、今日の各自の作業分担の説明と確認をして作業を開始します。

仕事は、お菓子用の箱折り、比較的小さな部品の検査準備としての部品並べ、リサイクル作業

(資源物の回収、アルミ缶つぶし)、苗箱洗浄作業、ブドウ園での袋掛け作業、庭園整備作業、廃食用油収集運搬作業を中心に行っています。



箱折り作業

おいしく
な一れ



ブドウ袋掛け作業

また時々、支援者から朝採れたての新鮮野菜を提供いただき、販売も行います。(感謝！)

新型コロナの影響で、当初予定していた作業のいくつかは無くなりましたが、有難いことに、代わりに苗箱洗浄作業、ブドウ園の作業、庭園整備作業等が入り、利用者、スタッフ共毎日、暑い中、熱中症に注意しながら張り切っています。



苗箱洗浄作業

スッキリ
したよ

おもしろい
よ！



<作業前>

庭園整備作業

<作業後>